

おかげさまで
10^{周年}th

創立10周年記念誌



一般社団法人
秋田県貿易促進協会

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 秋田県商工会館5階
TEL 018-896-7366
FAX 018-896-7367
URL www.a-trade.or.jp
E-mail info@a-trade.or.jp

Akita Trade Promotion Association



一般社団法人 秋田県貿易促進協会



一般社団法人
秋田県貿易促進協会 会長

齊藤 健悦

「一般社団法人秋田県貿易促進協会」は、平成26年5月19日をもちまして創立10周年を迎えました。

これもひとえに、秋田県内各地の会員の皆様をはじめ平素より格別のご高配とご支援をいただいております秋田県、全市町村様をはじめ、国等関係機関など多くの方々のおかげであり、心から御礼申し上げます。

平成16年に、本県貿易を促進する「秋田貿易振興会」「秋田港国際化荷主協議会」などをはじめ対岸、中国、カナダとの交流協議会を含めた8団体が、大同団結して当協会が発足いたしました。

当協会の目的は、県経済のグローバル化に対応するため、秋田県企業と海外との取引拡大を図ることにより、貿易の拡大及び海外における事業活動の円滑化を図り、もって秋田県産業経済の発展に寄与することです。

この間、海外見本市や商談会への出店、ミッションの派遣の実施はもちろん、海外取引の支援と貿易及び海外投資等の助言、海外拠点を利用した各般の情報提供などの取り組み、そして秋田港の環日本海の物流拠点としての発展を目指してまいりました。

私は、創立以来、初代辻兵吉会長、二代佐藤忠作会長のご指導ご鞭撻を賜り、平成22年より、会長を務めさせていただいております。

この10年の秋田県貿易は、リーマンショックや、東日本大震災など、未曾有の経済危機にあいながらも拡大を続け、平成16年の秋田県の輸出入総額約1,000億円から、昨年は2,554億円と、2.5倍に達しております。これは、まさに多くの企業の皆様のお力によるものと思ひ、心より敬意を表する次第であります。

本県は極東に位置し、対岸ロシアと最も近く、国際コンテナ航路（ポシエツト航路）をいち早く開設するなど、秋田県の経済発展は、官民あげた貿易の促進拡大にあると存じます。この結果、日本海側拠点港としての秋田港のコンテナ取扱量は、昨年、過去最高の73,643TEUとなっております。日本経済をささえ、秋田県の地域経済の活性化、企業活動のさらなる発展のために、なお一層、当協会事業の推進に取り組んで参ります。

特に、この1月、佐竹知事の強いリーダーシップにより発足をいたしました「あきた海外展開支援ネットワーク」を強化し、関係機関のネットワークにより専門的な支援情報の提供など、会員の皆様はじめ、県内企業に役立つサービスを提供し、各位の事業活動にお役に立つよう努力をして参ります。

創立10周年の節目にあたり、私も決意を新たにして、職責をまっとうする所存ですので、どうぞ秋田県の発展のため、当協会の活動に、引き続きご理解を賜り、今後ご支援くださるよう切にお願い申し上げます、ご挨拶といたします。



秋田県知事

佐竹 敬久氏

お祝いの言葉

このたび、一般社団法人秋田県貿易促進協会が創立10周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴協会は、平成16年に海外との経済交流団体が統合して創立されて以来、県内企業の海外展開を支援する専門機関として、マーケットリサーチやビジネスマッチングなどに取り組み、本県の貿易をリードしてこられました。歴代役員並びに会員の皆様のこれまでのご努力に、深く敬意を表します。

経済のグローバル化が進む一方、我が国が人口減少社会に転じる中、積極的に海外へ市場を求めていく必要があります。

このため、県では、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」や「中小企業振興条例」に基づき、東アジア等との経済交流の拡大や物流機能の強化、中小企業のビジネス展開支援等に重点的に取り組んでまいります。貴協会においても、秋田から世界へ挑戦する企業の育成指導に、更なるご尽力をお願いします。

結びに、貴協会の益々の発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。



秋田市長

穂積 志氏

創立10周年に寄せて

一般社団法人秋田県貿易促進協会が創立10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協会は、平成16年に発足して以来、県内企業の貿易拡大や海外での事業活動の円滑化を図るため、東アジアや経済発展著しい東南アジア等での商談会、経済ミッション等を実施し、本県産業経済の発展に寄与してこられました。

本市では、総合計画「県都『あきた』成長プラン」に、成長戦略の一つとして「環日本海貿易の促進」を掲げ、東アジアにおける市内企業の販路拡大に向けて取り組んでおり、貴協会との連携により、中国や台湾などで開催される国際展覧会やイベント等への出展を通じて販路拡大の機会を創出してきたところです。これまでの貴協会の多大なるご協力に感謝を申し上げますとともに、今後もさらなる機会創出を図ってまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝と、一般社団法人秋田県貿易促進協会のますますのご発展を祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



秋田商工会議所 会頭
三浦 廣巳氏

一般社団法人秋田県貿易促進協会が創立10周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

設立以来、中国・東南アジアでの県産品の販路開拓など、県内企業の海外展開の牽引役として尽力してこられた貴会の活動に深く敬意を表します。

人口減少や急速な少子高齢化の進行など、経済環境の変化に直面する本県において企業が存続・発展するためには、世界に目を向け、新たな市場・顧客を開拓していくことが求められます。

当所においても、経済成長著しい環日本海諸国等の活力を取り込むべく、中国延辺州やロシア沿海地方との経済交流を推進しておりますが、両地域との貿易拡大に向けては、県内企業の海外展開支援に豊富な経験を持つ貴会の協力が必要不可欠であり、一層連携を強化してまいりたいと考えております。

本県経済の発展と海外展開を目指す企業にとって、貴会の役割はますます重要になるものと存じますので、今後の更なるご発展とご活躍をご祈念申しあげ、お祝いの言葉といたします。



日本貿易振興機構(ジェトロ)
秋田貿易情報センター 所長
大山 明裕氏

一般社団法人秋田県貿易促進協会が創立10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。貴会の創立にご尽力された方々、歴代の貴会役職員の方々、関係諸機関の方々をはじめ、貴会の諸事業を利用しつつ貴会を支援・盛り上げてこられた会員、企業・個人の方々に深く敬意を表します。

地道な貿易相談への対応、セミナー等での情報提供、メールマガジン、ニュースレターでの継続した情報発信、海外商談会・フェアの開催による顧客開拓の場の提供、海外ミッション派遣による海外現地での最新情報の収集・視察の場の提供などにより、創立以来、県内企業の事業展開に果たされた役割は非常に大きいものと確信いたします。

秋田県経済の発展のためには引き続き海外も視野に入れた市場開拓が求められると思います。本年4月には秋田県中小企業振興条例が制定され、海外市場開拓への支援という面で貴会への期待と役割は更に大きくなっていると思います。貴会のますますのご発展とご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



専門アドバイザー
**ネザムトチノフ・
ヴィクトル氏**

一般社団法人秋田県貿易促進協会の創立10周年おめでとうございます。
振り返るとあっという間に感じますが、この10年は、貴協会による海外展開のベース形成と強化の時期であったと思っております。

この間、多くの方々がロシア極東地方のみならず、モスクワやサンクトペテルブルグなどを訪れ、新たなビジネスチャンスを得たと思います。無論、すべてが成功したとは言えないでしょう。良い取引につながった場合もあれば、実現できなかったプロジェクトもありました。それでも、双方にとって有益な交流が出来たことは間違いないと信じます。

今までの10年の蓄積は、きっと将来の互いの経済発展のための強い基盤になることでしょう。

その意味で10周年記念は一つの節目ではありますが、続く10年、20年の新たな日露発展の始まりでもあります。

私も、専門アドバイザーとしてまた貿易の水先案内人として、微力ながら貴協会に寄与できたことをとても光榮に思い、また感謝いたしております。

貴協会の今後益々のご発展を心よりご祈念申しあげ、私のお祝いの言葉といたします。

当協会の取り組み

2004 平成16年

5月 社団法人秋田県貿易促進協会設立

秋田港国際化荷主協議会をはじめとした8つの貿易振興に関する団体が大同団結し、5月19日に設立しました。155企業・団体が構成され、初代会長には辻兵吉氏が就任されました。

6月 事務所開所式

秋田県商工会館内に事務所を設置、6月1日に開所式を行い、会長、副会長によるテープカットが行われました。

7月 ロシア語講座開催

当協会専門アドバイザーであるネザムトチノフ・ヴィクトル氏に講師を委嘱し、ビジネス外国語講座としてロシア語講座を初級、中級それぞれ年間約35回開催しました。

2005 平成17年

2月 大連事務所開設

県の中国・大連事務所の機能を継承し、県内企業の中国における支援体制を強化するため、現地コンサルタント会社に委託して大連事務所を開設しました。

3月 ロシア極東ミッション

3月6日～11日、ロシア・ウラジオストク、ハバロフスクへの経済ミッションを実施し、現地市場の現状を確認するとともに、日本センター等での個別商談等を開催しました。

8月 大連・長春ミッション

8月30日～9月3日、中国大連市政府、大連進出県内企業等を訪問したほか、現地企業とのビジネスマッチング商談会を開催しました。

10月 ロシア企業家招聘

ロシア東欧貿易会からの委託により、ロシア極東地域から企業家を招聘し、県内企業を訪問・商談等を行いました。



2006
平成18年

2月 **ベトナム・タイ経済ミッション**

2月4日～10日、タイ・バンコクおよびベトナム・ホーチミンへのミッションを実施しました。現地企業や関係機関、港などを訪問し、東南アジア進出の契機としました。



2月 **香港秋田フェア**

2月17日～28日、りんご、米、ぶどうジュース、稲庭うどん等33品目を販売しました。また、もちつきの実演を行い大盛況でした。



8月 **ロシア向け中古車等輸出促進部会設立**

8月、当協会と県内中古車販売業者および各関係機関等が連携し、ロシア向け中古車等の輸出促進を図るために設置しました。



11月 **大連商談会**

11月6日～8日、14社が参加し、参加企業のうち2社が成約しました。この模様は、地元9社のテレビ、ラジオ、新聞各社にて報道され、中国国民からの関心も高かったようです。



2008
平成20年

2月 **環日本海シーアンドレール実証実験**

実験貨物の輸出入者として、輸出入貨物に関する契約等をロシア企業と連携し実施しました。

9月 **中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会**

9月2日～6日、世界の大企業62社、69か国から1万人余りの業者が参加しました。秋田県からは5団体・企業が出展し、観光物産や貿易取引の状況をPRしました。



9月 **ウラジオストク商談会**

9月14日～18日、秋田県から10社参加し、食品等のほか珍しい発明品、日本の風景画やカーアクセサリー等の売り込みを行い、多くの成約を得ました。



10月 **ロシア自動車商談会**

10月14日～16日、ロシアからディーラー11社が参加し、中古車47台の成約を得ました。



2009
平成21年

8月 **貿易情報交換会**

県北および県南地区で、企業・関係団体による貿易に関する取り組みや海外展開について意見交換を行いました。



10月 **ロシア輸送機コンソーシアム視察**

10月26日～30日、ロシアを代表する航空機メーカーのスホイ社工場でSSJ100(スホイスーパージェット)の最終組み立て工場等を視察しました。



11月 **タイ・UAEバイヤーとの意見交換会**

11月1日～3日、タイ・UAEのバイヤーを招聘し、産地視察並びに県内企業との熱心な意見交換会を行いました。



2010
平成22年

8月 **台湾バイヤー招聘**
8月31日～9月3日、県内JAやりんご農家の視察や商談会を開催し、県産品の積極的なPRを実施しました。



9月 **中国東北アジア(瀋陽) 輸出入商品博覧会**
9月9日～12日、日本をはじめ20か国から数百社が参加し、秋田県は7企業・2団体が出展しました。県産食品や工業製品に高い評価を得ました。



11月 **台湾報道機関に向けたPR**
11月24日、台湾で知名度の高い料理家：柯俊年(かしゅんねん)氏を招いて「きりたんぼ鍋」の調理実演を実施し、台湾の報道関係者26名が参加し大盛況でした。



2011
平成23年

2月 **韓国商談会**
2月8日～9日、食品と住宅関連の会員企業が韓国市場参入を目指して、自社商品の特長・優位性を熱心に紹介しました。



4月 **一般社団法人に改組**
平成21年8月の法律改正により、平成23年4月1日一般社団法人に移行しました。

9月 **香港バイヤー招聘**
9月27日～28日、水田圃場、和梨・桃園地の視察を行い、生産者及び関係団体との商談や意見交換を実施しました。



2012
平成24年

2月 **北京日本酒試飲会**
2月20日～24日、4蔵元の日本酒を北京の日本料理店に紹介し、一般消費者を対象とした試飲会を開催するなど、日本酒の消費拡大を促進しました。



11月 **シンガポール東北フェア**
11月23日～12月2日、県産食品等の海外販路拡大のため、シンガポール東北フェアの中で6社、22品目を出展しました。



2013
平成25年

1月 **台湾日本酒バイヤー招聘**
1月21日～24日、台湾から日本酒バイヤーを招聘しました。4蔵元と郷土料理店を視察・商談を実施し、大変好評でした。



9月 **台湾Sakelism 日本全国 酒・食のまつりへ参加**
9月6日～8日、台北市でのSakelism「日本全国 酒・食のまつり」に、日本酒3銘柄・加工食品9品目を出展し、県産品の海外販路拡大に取り組みました。

10月 **タイ秋田フェア**
10月17日～30日、バンコク伊勢丹フェアに10社が参加し、りんご、梨、稲庭うどん等を出展しました。



12月 **県産米販売促進活動**
12月13日～15日、香港のスーパー2店舗で新米のあきたこまちの試食販売を実施し「こまちむすめ」によるPR活動も大好評でした。



最近の主な貿易・経済交流の記録

2008 2010	平成20年	6月	秋田港シーアンドレール構想推進協議会設立	
	平成22年	3月	秋田県東アジア交流推進構想策定(2010~2020)	
2011	平成23年	3月19日	秋田県とロシア沿海地方が包括友好協定締結	写真①
		7月	秋田港に韓国・中国航路開設	
2012	平成24年	8月26~29日	中国・延邊朝鮮族自治州経済交流ミッションの実施	
		11月	秋田港が日本海側拠点港の国際海上コンテナ分野に選定	
		4月	秋田港で新国際コンテナターミナルリニューアルオープン	
		7月25日	秋田県と天津市が友好協定締結に向けた協議書締結	
		8月	秋田港に韓国・ロシア(ウラジオストク)航路開設	
		9月4日	秋田商工会議所と中国国際貿易促進委員会延邊支会が経済交流協定を締結	写真②
2013	平成25年	10月7~13日	タイ商談会ミッション	
		11月12日	秋田商工会議所とロシア沿海地方商工会議所が経済交流に関する覚書締結	
		5月11~18日	インドネシア・ベトナムミッション	写真③
		7月7~12日	中露物流調査・経済交流ミッション	
		10月22~30日	タイ・インドネシア商談会ミッション	写真④
		10月25日	秋田県とタイ工業省が経済協力に関する覚書締結	
2014	平成26年	12月10~12日	延邊朝鮮族自治州代表団が来秋 県内企業と交流	
		1月21日	あきた海外展開支援ネットワーク設立	写真⑤⑥



歴代会長・副会長・専務理事

平成16年 5月

会 長 辻 兵吉
副 会 長 佐藤 忠作
副 会 長 村岡 淑郎
副 会 長 東海林 正隆
副 会 長 岸部 恵一
専務理事 青山 鈞

平成17年 6月

会 長 辻 兵吉
副 会 長 佐藤 忠作
副 会 長 村岡 淑郎
副 会 長 岸部 恵一
副 会 長 米澤 實
専務理事 青山 鈞

平成20年 6月

会 長 辻 兵吉
副 会 長 佐藤 忠作
副 会 長 村岡 淑郎
副 会 長 岸部 恵一
副 会 長 米澤 實
専務理事 青山 鈞

平成21年 6月

会 長 佐藤 忠作
副 会 長 村岡 淑郎
副 会 長 岸部 恵一
副 会 長 米澤 實
専務理事 青山 鈞

平成22年 6月

会 長 齊藤 健悦
副 会 長 大島 紳司
副 会 長 児玉 修
副 会 長 鈴木 稔
専務理事 石井 有良

平成25年 6月

会 長 齊藤 健悦
副 会 長 大島 紳司
副 会 長 児玉 修
副 会 長 鈴木 稔
専務理事 武田 宏巳

あとがき

協会創立10周年の行事として、この記念誌を発行する運びとなりました。

内容と構成については、大島企画委員長からご指導を頂き、事務局でまとめさせて頂きました。協会の販促活動を中心に、簡素な冊子としております。

佐竹知事様、穂積市長様、三浦会頭様、大山所長様、そして、ロシア語教育を中心に当協会業務に長く御協力を頂いておりますヴィクトル先生からもお祝いのお言葉を頂戴し、まことにありがとうございました。

発行にあたり、会員様はじめ、関係機関の皆様のご指導を賜りました。この誌上をお借りしてお礼申し上げます。

なお、誌面において誤字、誤謬などあろうかと存じますが、なにとぞ寛容のほどお願い申し上げます。

専務理事 武田 宏巳

平成26年6月13日発行